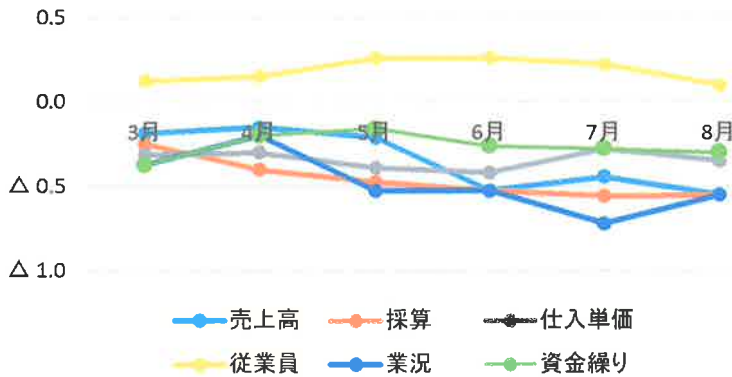


白河商工会議所LOBO調査結果(令和3年8月分)

実施期間: 令和3.8. 16~8.20 回答事業所: 20事業所

1, 全業種DI値

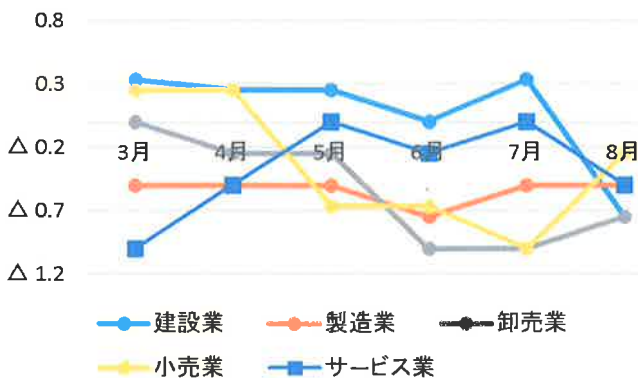
全業種(DI値)



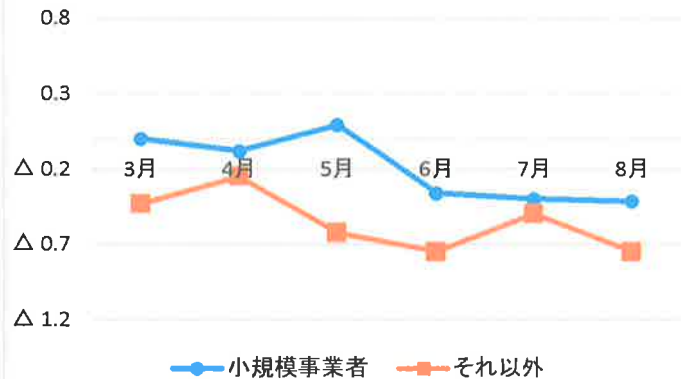
8月の全業種DI値を見ると、業況が前月から+0.1ポイント上昇した。
一方売上高が-0.2ポイント、仕入単価・従業員が-0.1ポイント下降した。
採算・資金繰りは横ばいという結果となった。

2, 売上高

業種別



規模別



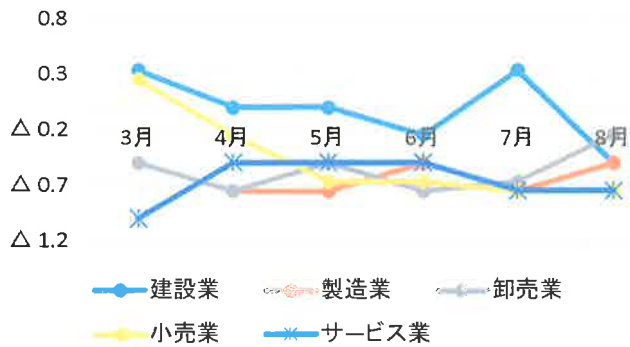
売上DIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.6
建設	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3	△ 0.8
製造	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.5
卸売	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.8
小売	0.3	0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.3
サービス	△ 1.0	△ 0.5	0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.5
小規模	0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4
それ以外	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8

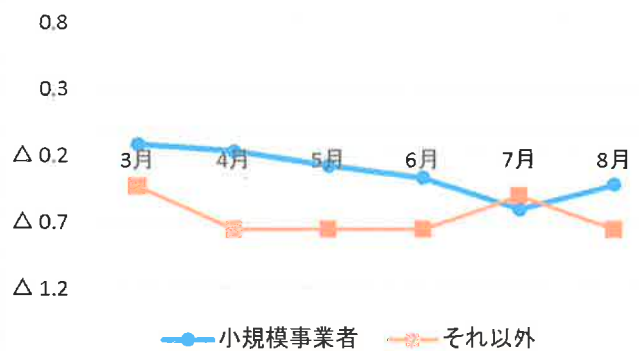
全産業の売上DIは△0.6で前月比-0.2ポイント下降した。
業種別に見てみると、小売業が+0.7ポイント、卸売業が+0.2ポイント上昇した。
一方でサービス業は-0.5ポイント、建設業は-1.1ポイント下降した。製造業は△0.5のまま横ばいという結果となった。
規模別に見ると、小規模事業者は△0.4のまま横ばい、それ以外は-0.3ポイント下降という結果となった。

3. 採算

業種別



規模別



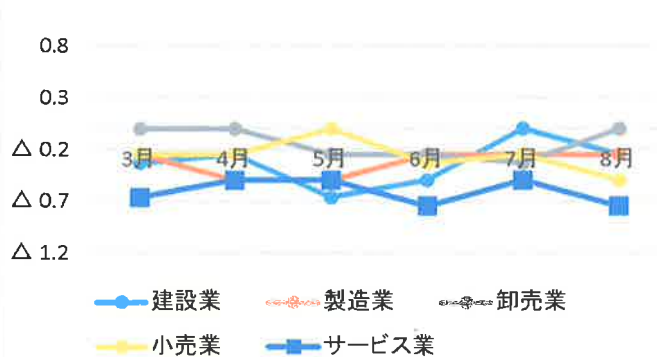
採算DIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.6
建設	0.3	0.0	0.0	△ 0.3	0.3	△ 0.5
製造	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5
卸売	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.3
小売	0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.8
サービス	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8
小規模	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.4
それ以外	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8

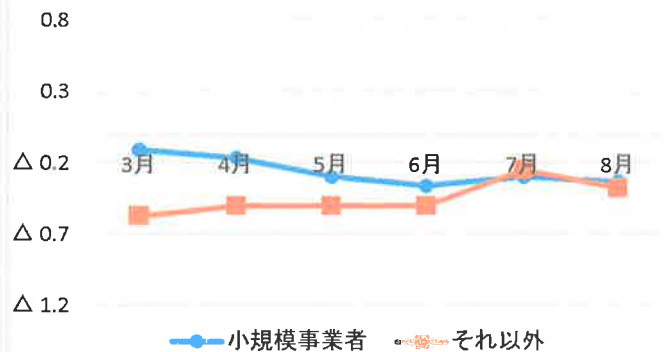
全産業の採算DIは前月から横ばいのまま変化がなかった。
 業種別に見てみると、製造業は+0.3ポイント、卸売業は+0.4ポイント上昇している。
 一方で、建設業は-0.8ポイント下降した。小売業・サービス業は横ばいという結果となった。
 規模別に見ると、小規模事業者では+0.2ポイント上昇し、それ以外では-0.3ポイント下降という結果となった。

4. 仕入単価

業種別



規模別



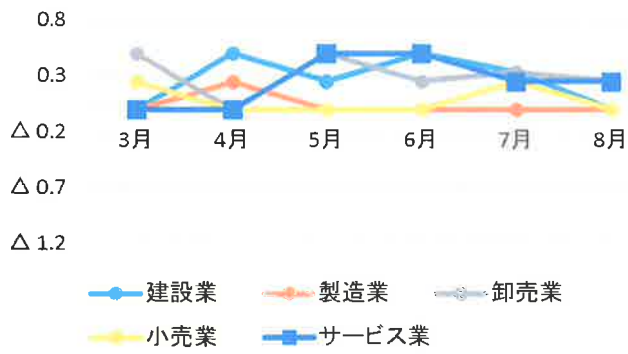
仕入単価DIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.4
建設	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.5	0.0	△ 0.3
製造	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
卸売	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	0.0
小売	△ 0.3	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5
サービス	△ 0.7	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.8
小規模	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.3
それ以外	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.4

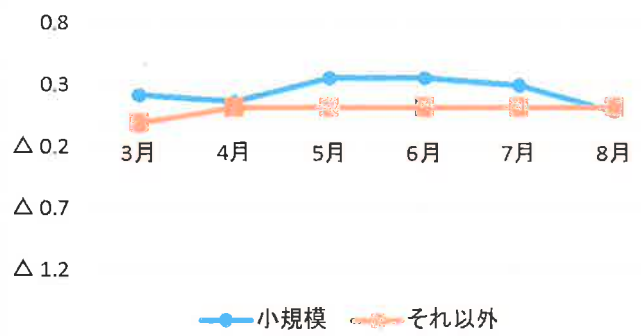
仕入単価の全産業DIは前月から-0.1ポイント下降し△0.4になった。
 業種別にみると、卸売業は+0.3ポイント上昇した。
 建設業・サービス業は-0.3ポイント、小売業は-0.2ポイント下降した。製造業は横ばいという結果となった。
 規模別に見ると、小規模事業者は横ばいのまま変化無し、それ以外では-0.1ポイント下降という結果となった。

5. 従業員

業種別



規模別



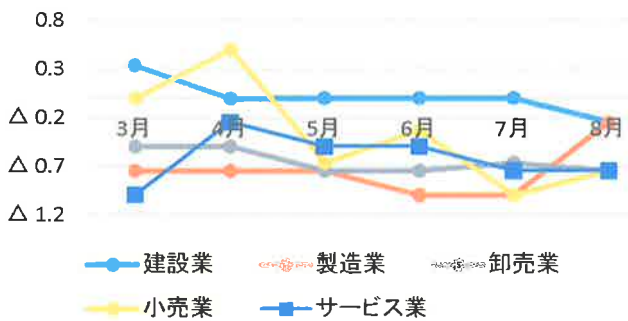
従業員DIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	0.1	0.2	0.3	0.3	0.2	0.1
建設	0.0	0.5	0.3	0.5	0.3	0.0
製造	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	0.5	0.0	0.5	0.3	0.3	0.3
小売	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0
サービス	0.0	0.0	0.5	0.5	0.3	0.3
小規模	0.2	0.2	0.4	0.4	0.3	0.1
それ以外	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1

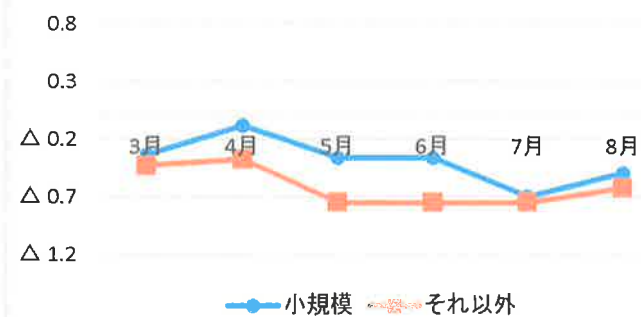
従業員の全産業DIは前月から-0.1ポイント下降し0.1となっている。
業種別にみると、製造業・卸売業・サービス業は横ばいという結果となった。
一方で建設業・小売業は-0.3ポイント下降した。
規模別にみると、小規模事業は-0.2ポイント下降し、それ以外は0.1のまま変化無しという結果となった。

6. 業況

業種別



規模別



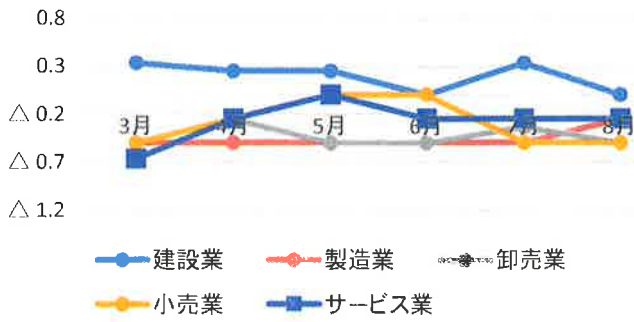
業況DIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.6
建設	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	△ 0.3
製造	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.3
卸売	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.7	△ 0.8
小売	0.0	0.5	△ 0.7	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.8
サービス	△ 1.0	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8
小規模	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.5
それ以外	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.8	△ 0.6

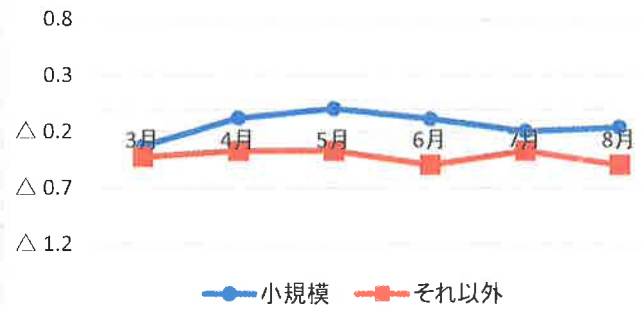
業況の全産業DIは△0.6と、前月比-0.1ポイント上昇している。
業種別に見ると製造業は+0.7ポイント、小売業は+0.2ポイント上昇している。
一方で建設業は-0.3ポイント、卸売業は-0.1ポイント下落している。
また、サービス業は横ばいという結果となった。
規模別で見ると、小規模・それ以外は+0.2ポイント上昇という結果となった。

7, 資金繰り

業種別



規模別



資金繰りDIの推移

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
全産業	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
建設	0.3	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0
製造	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3
卸売	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.5
小売	△ 0.5	△ 0.3	0.0	0.0	△ 0.5	△ 0.5
サービス	△ 0.7	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3
小規模	△ 0.3	△ 0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2
それ以外	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.5

資金繰りの全産業合計DIは△0.3で、前月から変化なしとなっている。

業種別に見ると製造業が+0.2ポイント上昇している。

一方で卸売業は-0.2ポイント、建設業は-0.3ポイント下降している。小売業・サービス業は横ばいのまま変化無しという結果となった。

規模別に見ると、小規模事業は横ばい、それ以外の事業者は-0.1ポイント下降という結果となった。

※「建」:建設業、「製」:製造業、「卸」:卸売業、「小」:小売業、「サ」:サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

1-1 新型コロナウイルスによる経営のマイナスの影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①深刻なマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が50%超減少)		1	1		1	3
②大きなマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が30%程度減少)		2	2		1	5
③ある程度のマイナスの影響が続いている(感染拡大前と比べ、売上が10%程度減少)	1		1	2	1	5
④現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある	2			2		4
⑤影響はない	1	1			1	3
⑥分からない						0
⑦回答不能						0

2.付帯調査【カーボンニュートラルについて】

2-1 カーボンニュートラルに対する対応 ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①エネルギーコスト上昇を危惧している	1	1	2		3	7
②エネルギーの安定供給への影響を危惧している		1	1			2
③経営環境が厳しい中、カーボンニュートラルを意識し対応している余裕がない			1		1	2
④自社でカーボンニュートラルに対応するのは負担が大きく、行政からの強力な支援に期待する		1	1	1	2	5
⑤カーボンニュートラルに向けた動きをビジネスチャンスと捉え、自社の経営革新に繋げたい		1	1	1		3
⑥現時点では検討がつかない、わからない	3	2	2	2	1	10
⑦回答不能		1		1		2

2-2 事業者に対する規制策の追加導入について

	建	製	卸	小	サ	合計
①気候変動・地球温暖化対策とはいえ、負担増につながる規制策の追加導入には一切反対						0
②規制策を追加導入するのであれば、既存の税制(例:揮発油税、軽油取引税等のエネルギー諸税)を軽減したり、中小企業者は対象外とするなど、実質負担の増加にならないようにしてほしい	1		1	1	2	5
③国内外を取り巻く状況を考えれば、一定程度の規制策の追加導入、事業者の負担増はやむを得ない	1		1	1	1	4
④規制策をむしろ自社の成長や地域の発展に繋げるべく、取組みをすすめている(進めたい)		1		1		2
⑤現時点では検討がつかない、わからない	2	2	2	1	1	8
⑥回答不能	1	1		1		3

3.付帯調査【電気料金の上昇について】

3-1 電気料金の上昇が経営に悪影響を与えているかどうか

	建	製	卸	小	サ	合計
①悪影響がある					2	2
②現時点では悪影響はないが、電気料金が高い状況が続けば悪影響が懸念される	3	3	4	2	2	14
③悪影響(今後もない見込み)	1					1
④回答不能		1		2		3

3-2. 今後も高い水準の電気料金が続いた場合にとる行動について ※複数回答可

	建	製	卸	小	サ	合計
①既存設備での節電の実施など人件費以外のコスト削減	1	1	2	1	2	7
②料金の安い電力会社への変更	2	1	1		3	7
③人件費の削減(時間外労働の削減、長時間労働の抑制、人員整理等)				1		1
④販売価格への転嫁		1	2		2	5
⑤比較的安価な設備(LED照明等)を省エネ性の高い設備に更新導入		1			2	3
⑥比較的高価な設備(製造・発電設備等)を省エネ性の高い設備に更新導入					1	1
⑦設備投資や研究開発の延期		1		1		2
⑧操業・営業時間の短縮			1			1
⑨対策を講じることは困難			2	1		3
⑩その他→具体的内容はコメント欄に記入をお願いします。						0
⑪回答不能	2	1		2		5

付帯調査まとめ

新型コロナウイルスによる経営への影響について「影響が続いている」は65%、「現時点で影響はないが、今後マイナスの影響が出る懸念がある」をあわせると85%となった。また、最低賃金の上昇も経営に悪影響を与えているという声も寄せられている。

カーボンニュートラルへの対応についての付帯調査では、調査を依頼した事業所の半数が「現時点では検討がつかない、わからない」と答えた。また、「エネルギーコスト上昇を危惧している」という回答も多かった。

規制策についての付帯調査では、「現時点では検討がつかない、わからない」と答えた事業所が40%だった。

電気料金に上昇についての付帯調査では、「現時点では悪影響はないが、電気料金が高い状況が続けば悪影響が懸念される」と答えた事業所が70%だった。

今後も高い電気料金水準が続いた場合は「既存設備での節電の実施など人件費以外のコスト削減」や「他の電気会社への乗り換えを検討する」という回答が多かった。